

事業所用創エネ・省エネ設備導入促進補助金（実績報告用）チェックシート

申請者

提出者

受付

提出前にチェックしてください▼

(ア) 補助金実績報告書【様式第11号】		申請者	市
1	代表者印の押印（個人事業主の場合は署名又は押印）がされている（ゴム・スタンプ印は不可）。		
(イ) 事業実績書【様式第12号】			
1	「設備の導入等を行った物件」について、申請時と変更がない。		
2	「契約日」に、交付決定日以降の日付が記入されている。		
3	「導入した設備の概要」が正しく記入されている（枠内に書き切れない場合は別紙添付でも可）。		
(ウ) 収支決算書【様式第13号】			
1	補助対象経費の内訳について、申請時から変更がない。		
(エ) 補助対象設備の設置に係る契約書の写し			
1	受注者が申請時の見積もり者（価格の低い方）である。		
2	設備の導入を行う施設の住所及び名称が記載されている。		
3	契約書の内容について、申請時の見積書から変更がない。		
4	収入印紙が貼付されている。		
(オ) 補助対象設備の設置工事の支払いに係る領収書の写し			
1	領収者の押印がある。		
2	ただし書等により、補助事業に係る領収書であることが確認できる。		
(カ) 明細書などの写し			
1	対象経費の内訳について、申請時から変更がない。		
(キ) しゅん工図面			
1	（創エネ設備の場合）平面図、機器配置図、システム系統図又は単線結線図等がある。		
2	（省エネ設備の場合）建物の平面図等に、導入した設備の設置場所が明記されている。		
(ク) 設備設置後のカラー写真			
1	設置場所が分かるカラー写真（省エネ設備の場合、工事前・後が比較できるもの）を添付している。		
2	型番が確認できるカラー写真を添付している。		
【以下、創エネルギー設備（太陽光発電設備及び蓄電池）の場合のみ】			
(ケ) メーカーが発行した保証書の写し			
1	販売店ではなくメーカーが発行している。		
2	申請者名、設置住所、型式番号、保証期間が明記されている。		
3	蓄電池の保証期間が10年以上である。		
(コ) FIT又はFIPの認定を受けていないことがわかる書類			
1	申請者名、設置場所の記載があり、FIT又はFIPの認定を受けていないことが確認できる。		
(サ) （ソーラーカーポートを導入した場合）建築基準法第7条第5項に定める検査済証の写し			
1	補助対象設備について、完了検査に合格したことが確認できる。		
(シ) （リースの場合）リース契約書の写し			
1	申請時の案と変更がない。		